

9日 水曜

ルカ



11:14 イエスは悪霊、それもおしの悪霊を追いついておられた。悪霊が出て行くと、おしがものを言い始めたので、群衆は驚いた。
11:15 しかし、彼らのうちには、「悪霊どものかしらベルゼブルによって、悪霊どもを追いついているのだ。」と言う者もいた。
11:16 また、イエスをためそうとして、彼に天からのしるしを求める者もいた。
11:17 しかし、イエスは、彼らの心を見抜いて言われた。「どんな国でも、内輪もめしたら荒れすたれ、家にしても、内輪で争えばつづれます。
11:18 サタンも、もし仲間割れしたのだったら、どうしてサタンの国が立ち行くことができます。それなのにあなたがたは、わたしがベルゼブルによって悪霊どもを追いついていると言います。
11:19 もしもわたしが、ベルゼブルによって悪霊どもを追いついているのなら、あなたがたの仲間、だれによって追いつくのですか。だから、あなたがたの仲間が、あなたがたをさばく人となるのです。
11:20 しかし、わたしが、神の指によって悪霊どもを追いついているのなら、神の国はあなたがたに來ているのです。
11:21 強い人が十分に武装して自分の家を守っているときには、その持ち物は安全です。
11:22 しかし、もっと強い者が襲って来て彼に打ち勝つと、彼の頼みにしていた武具を奪い、分捕り品を分けます。
11:23 わたしの味方でない者はわたしに逆らう者であり、わたしとともに集めない者は散らす者です。

11:24 汚れた霊が人から出て行って、水の無い所をさまよいながら、休み場を捜します。一つも見つからないので、『出て来た自分の家に帰ろう。』と言います。
11:25 帰って見ると、家は、掃除をしてきちんとかたづいていました。
11:26 そこで、出かけて行って、自分よりも悪いほかの霊を七つ連れて来て、みなはいり込んでそこに住みつくのです。そうになると、その人の後の状態は、初めよりもさらに悪くなります。』
11:27 イエスが、これらのことを話しておられると、群衆の中から、ひとりの女が声を張り上げてイエスに言った。「あなたが産んだ腹、あなたが吸った乳房は幸いです。』
11:28 しかし、イエスは言われた。「いや、幸いなのは、神のことばを聞いてそれを守る人たちです。』

イエス様が圧倒的な力を見せておられるのに、批判する人々がいました。不信仰とはこういうもので、自分が信じないためには何とでも理屈をつけられるものです。イエス様はサタンと神の間には協調はないことを語り、御自分が神の計画によって悪霊を追いついていることを明言なさいます。すなわち旧約に預言されていたことが、今まさに起きているのだということです。

大切なことはイエス様を批判や評価することではなく、その支配に入れていただくことです。すなわち聖霊によって満たされて支配されることです。私たちも罪や過去を清算するときに、その後神様のみこころによって歩むことが必要です。そうでないと、「初めよりもさらに悪く…」なる可能性があるのです。

イエス様の權威に安心しつつ、その權威によっ

て生き、聖霊に満たされましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

